11/24 松本彰夫（まつもとあきお）さんが文化財功労者表彰を受賞

玉東町で開催された平成 23 年度熊本県文化財保護大会で、松本彰夫（まつもとあきお）さん（大琳寺）が文化財功労者表彰を受賞しました。松本さんは学校長を定年退職後、本市の社会教育指導員や文化財保護委員を務め、「菊池市の文化財」や「新・菊池文化物語」の原稿執筆、また古文書の解読や「ふるさと歴史講座」の講師など、本市の文化財保護・活用に大きく貢献。これらの功績により今回の受賞となりました。今後ますますのご活躍を期待します。

受賞した松本さん

11/25 出田の獅子舞を奉納

出田若宮神社の祭日に、市指定無形民俗文化財の一つである出田の獅子舞が、地元保存会と住民の皆さんにより奉納されました。

座元の家から若宮神社に向かって出発し、神社の境内を３周して、無事に奉納を終えました。

獅子舞の列には、花房小学校で獅子舞を学んでいる子どもたちが大人に交じり、日頃の練習の成果を披露していました。

大勢の参加者に見守られ、獅子舞が奉納されました

11/29 赤星天満宮神楽奉納

赤星菅原神社の祭日に、市指定無形民俗文化財の一つである赤星天満宮神楽が、地元保存会により奉納されました。大人の神楽奉納に先立ち、子ども神楽も奉納され、子どもたちは練習の成果を住民の前で披露しました。

また、住民の皆さんよりおにぎりや団子汁も振る舞われ、多くの参加者でにぎわいました。

赤星子ども神楽

11 月 宝くじ助成事業で区用備品を整備

コミュニティの健全な発展を図ることを目的としたコミュニティ助成事業により、竹の下区に公民館備品（冷蔵庫、コンベック、調理台、ガスコンロ台、コタツ、掲示板、椅子、折りたたみ椅子、くず入れ、傘立て、ホワイトボード、フラッグポール、テレビ、ＢＤレコーダー、テレビ台、掃除機）が整備されました。このコミュニティ助成事業は、社会貢献広報事業費を財源として財団法人自治総合センターが助成決定を行うもので、今後、竹の下区のますますの活性化が期待されます。

竹の下区に整備された備品

12/4 桜山連合子ども会が優良子ども会表彰を受賞

第 49 回熊本県子ども会大会は、八千代座（山鹿市）で行われ、泗水の桜山連合子ども会が優良子ども会として表彰されました。

この大会は、県下の子ども会が一堂に会し、郷土芸能の発表に併せ子ども会相互の親睦と交流を深め、表現豊かな子どもたちの育成を目的に開催されています。

芸能発表には泗水地区の永翔太鼓の子どもたちが出演。力強い演奏を披露し、大会を盛り上げました。

永翔太鼓の演奏

12/6 菊池市女性団体会員が人権学習会を実施

菊池市女性団体委員と更正保護女性の会合同による人権学習会が、合志市の恵楓園で実施され、恵楓園自治会会員の講話とボランティアガイドによる施設の案内がありました。参加者からは、「権利を奪われ、それを獲得するために学び続け闘い続けてきた講師のかたに力づけられました」、「日頃から勉強が大切ですし、人権意識を持ち続けることの大切さを痛感しました」との声が聞かれ、たくさんの「気づき」と人権意識を磨く良い学習会となりました。

講和を聞く参加者の皆さん

12/6 第二幼楽園の園児が子牛とふれあい体験

第二幼楽園の園児たちが、子牛とのふれあいを楽しみました。このふれあい体験は、子どもたちが子牛とふれあうことで優しい心を持ち、牛乳を好きになってもらえたらと昨年から始めたものです。

このふれあい体験を実施している熊本酪農業協同組合菊池支所青年同志会の迫（はざま）　昭一郎（しょういちろう）会長は、「子牛とのふれあいを通して、優しい心を育んで欲しい。これからも牛乳を飲んで、強い骨をつくってもらえたら」と思いを語りました。

②

①

③

④

①子牛に牛乳を与える園児たち／②熊本酪農業協同組合菊池支所青年同志会の皆さん／③迫会長／④牛乳をたくさん飲んでおなかいっぱいになった子牛